学校番号	３０９

令和５年度　地歴公民科

教科	地歴公民	科目	地理演習	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「新詳地理 B」（帝国書院）　「新詳高等地図」（帝国書院）						
副教材等	「新編　地理資料」（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

2，3 年生で 2 単位ずつ（日本史 B との選択必修）、3 年生では選択科目としてさらに 3 単位（地理演習）、合計 7 単位で教科書 1 冊の内容（系統地理分野・地誌分野）を学習し、大学受験に対応した内容に取り組む。3 年生の地理演習では、2 年次学習した内容・地誌的分野を学習し、大学入試問題演習にも取り組み大学受験に対応した内容を行う。資料集や地図帳を用いた学習になるため、内容を整理し、反復して知識の定着を図ることが必要になる。

2　学習の到達目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、主体的に学習する態度や姿勢を身につける。	現代世界の地理的事象についての説明や課題をノートに記入し、自分の考えを表現、論述する力を身につける。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりする。	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追求方法を理解し、知識の定着をはかる。
評価方法	・授業中の学習態度や姿勢 ・定期考査や課題などでの理解度 ・ノートやプリントへの記入状況	・ノート、プリント、課題、定期考査など ・生徒への質問に対する回答	・教科書、資料集の読み取り状況 ・定期考査や課題などでの理解度	・定期考査や課題などでの理解度 ・ノートやプリントへの記入状況 ・授業中の発言や質問への回答

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	世界の地誌	アジア アフリカ ヨーロッパ ロシア 南北アメリカ オセアニア	○	○	○	○	a: 各地域について，自然・歴史・文化・産業などにみられる地域的特色や地球的課題に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 b:各地域の歴史的背景をふまえた地域の変容，交易を軸に発展した都市の共通性の背景，恵まれた資源と産業の共通性と課題などの地域的特色や地球的課題を，類似的な地域を比較して考察し，その過程や結果を適切に表現できる。 c:各地域の自然・歴史・文化・産業など関する統計や主題図・写真などの諸資料を適切に収集し，収集した資料から，有用な情報を適切に選択して，地域的特色や近年の動向について読み取ることができる。 d:各地域の自然の特徴，歴史的背景をふまえた地域の変容，各地域の民族と宗教の特徴，近隣下地域および世界との結びつきと農業・工業の変化などの地域的特色や地球的課題を理解し，その知識を身につけている。	a 授業態度 bc 提出課題 d 定期考査

2学期	入試問題演習	系統地理・地誌の総復習 入試問題演習と解説	○	○	○	○	a: 大学入試やセンター試験・大学入学共通テストの過去問題を積極的に解き，これから控える入試に対して意欲的を高め，自信をつけることができているか，そして知識の定着学習を行えているか。 b:教科書や入試問題の演習から、学習内容を深化させて理解でき，実践力が身についたか。 c:雨温図やはいサーグラフそして統計などの諸資料から，有用な情報を適切に選択し，国や種類ごとの特徴や課題について読み取ることができる。 d:系統地理や地誌について総合的に理解し，その知識を身につけている。	a 授業態度 bc 提出課題 d 定期考査
3学期	入試問題演習	系統地理・地誌の総復習 入試問題演習と解説	○	○	○	○	a: 大学入試やセンター試験・大学入学共通テストの過去問題を積極的に解き，これから控える入試に対して意欲的を高め，自信をつけることができているか，そして知識の定着学習を行えているか。 b:教科書や入試問題の演習から、学習内容を深化させて理解でき，実践力が身についたか。 c:雨温図やはいサーグラフそして統計などの諸資料から，有用な情報を適切に選択し，国や種類ごとの特徴や課題について読み取ることができる。 d:系統地理や地誌について総合的に理解し，その知識を身につけている。	a 授業態度 bc 提出課題 d 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。